次のページ

一般質問

12月定例会

「そこんとこ どうなっている？」12名がただす

渡辺別荘地内に遊歩道を

遠藤正紘 議員

の航空写真を見て「学校の周りから森が消えていることにも気づいた。大事な森、文化的価値のある森だと分かった」と感想を述べている。

問　将来的に一般町民も遊歩道、散策路として利用可能か。その時期はいつか。

答：教育長　一般町民にも歩いて欲しい、ということが子供たちの願い。

子供たちの働きかけが、町の皆さんの願いとして渡辺さんに届いていけるかが大事。

問：遠藤正紘議員　渡辺別荘地内に遊歩道を。その後の富士見高原中生徒の活動状況は。

答：小松教育長　建物を造らないことを条件に、渡辺さんから使用許可を受けた。

中学生は分水の森の草刈りをし、マップ作りをした。尾崎栄子さん、小林亀太郎さんの話を聞き、分水荘や本陣の位置、間取りなど全体像が見えてきた。以前と最近の二つ

へえー　こんな木があるの!!

塚平用地を取得する考えは

五味滋 議員

問：五味滋議員　町の将来を見据えて、塚平用地を取得する考えは。

答：矢嶋町長　広大な土地が40年間にわたり放置されてきたが、現在三菱マテリアル建材㈱が所有していて、広さは約４万坪ある。

地域に密着した町づくりのため、ワーキンググループを募集し、17名の委員によって六月以来検討されてきて、17日にその案が示される予定。それを見た上で決断する。町はこの案を元に測量設計を行ない、できるならば用地を取得したい。厳しい行財政の中であるが、前向きに可能かどうか検討したい。

問　合併の住民投票を終えて、住民の声はどうか。

答：町長　賛成の人から責任を感じろという意見や、反対の人から一緒にやろうという声も聞く。

町内にない迷惑施設の利用の協力を、住民の方が受け入れてくれるかは相当な努力が必要だ。その道が厳しい。

一部し尿処理施設・火葬場・ごみ焼却施設については首長間で話しをしていきたい。内外の方々に理解をしていただくのは大変な作業になると思う。

用地取得が望まれる塚平用地